

大型クラゲの出現状況

(平成 24 年 7 月上旬現在)

(独) 水産総合研究センター及び関係機関が行った調査によると、黄海中央部などで多数の大型クラゲが確認されており、7月上旬ごろには長崎県対馬周辺に出現する可能性があります。

1 大型クラゲの出現状況

- ・ 6月23日に東シナ海中央部2地点で大型クラゲの出現を確認しました(1点で2個体をネット採集、もう1点で53個体を目視調査により確認)。
- ・ 日本-中国間を航行する国際フェリーを使った目視調査により、6月23日～26日に黄海及び上海沖で大型クラゲの出現を確認しました(黄海中央部～済州島北東沖で、最大密度8.11個体/100㎡)。
- ・ 現時点での出現量は昨年度及び一昨年度より多く、大量出現した平成21年度に比べると少ない状況です。

2 大型クラゲの出現予測について

- ・ 国際フェリー目視調査の結果と気象庁の漁況予測モデルの流況結果を用いて、大型クラゲの出現予測を行いました。その結果、7月上旬ごろに、長崎県対馬周辺に大型クラゲが出現する可能性が示されました。

資料：(独) 水産総合研究センターのホームページ
(http://jsnfri.fra.affrc.go.jp/Kurage/kurage_top.html)

担当 秋田県水産振興センター
資源部 高田

電話 0185-27-3003

Fax 0185-27-3004